

# 2020

# Ota Sports Academy

おおたスポーツアカデミー報告書

(一財) 太田市文化スポーツ振興財団



総合型地域スポーツクラブ

# おおたスポーツアカデミー 報告書 2020

## Contents

おおたスポーツアカデミー 校長メッセージ	1
私たちの夢-歩み続ける-	2
本校の活動状況!	4
中長距離/レスリング	
ソフトボール/選抜ジュニアサッカー	
選抜サッカー/選抜テニス	
選抜ソフトテニス/選抜軟式野球	
選抜柔道/選抜空手道	
選抜バドミントン/ゴルフ(選抜)	
ゴルフ(普及)/陸上	
ジュニア陸上/女子サッカー	
テニス/ジュニアテニスA	
ジュニアテニスB/バレーボール	
体操/ソフトテニス	
卓球/フェンシング	
バドミントン/キッズクラブ	
選抜バドミントン部3選手 全国大会出場!!	17
中長距離部(駅伝) 県小学生駅伝競走大会優勝!!	17
この冬、全国大会に出場した卒業生	18
箱根駅伝 小指卓也(早稲田大・長距離部卒業生)	
全国高校女子駅伝 古郡聖蘭・菅原 桜(常磐高・長距離部卒業生)	
全国高校男子駅伝 北村勇貴(農大二高・長距離部卒業生)	
春高バレー 小泉優奈・鶴谷純華・三瓶美空・近藤希天(西邑楽高・バレーボール部卒業生)	
アスリートインタビュー	22
空手道とは私の「核」である 菊地凌之輔(選抜空手道部卒業生)	
最終目標は世界で活躍できる選手になること 澁澤莉絵留(ゴルフ部卒業生)	
コロナ禍におけるスポーツアカデミーの取り組み	24
活躍する卒業生たち	25
支部の紹介	26
柔道(関東学園)/キッズサッカー(太田)/キッズテニス(太田) /ジュニアソフトテニス(太田)/ジュニアテニス(太田・尾島・新田) /ジュニア陸上(宝泉・新田)/バドミントン(沢野・九合・強戸・藪塚)/バレーボール(太田・沢野・九合・鳥之郷) /ラグビー(休泊)/フェンシング(宝泉)	
満足度アンケート結果	28



# コロナ禍に負けない「子ども達」に

令和2年度おおたスポーツアカデミー報告書の巻頭にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

各競技並びに関係団体関係者の皆様方には、日頃からおおたスポーツアカデミーの運営にご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。また、活動を通して子ども達の健全育成にご尽力頂いております指導者の皆様方に心より御礼申し上げます。

本年度は全世界に蔓延したコロナ禍のため、東京オリンピック・パラリンピックが延期され、本県で開催予定であった全国高校総体を始め、全国中学総体等の多くのスポーツイベントも中止となりました。

アカデミーを取り巻く環境も大きな影響を受け、年度当初から本校・支部の活動も休止を余儀なくされ、7月1日からの活動再開後も休止若しくは条件付きでの開催となり、年間を通して実施することはできませんでした。受講生や関係者にとっては、辛く厳しい一年であったと思います。

第10回目を迎えたチャンピオンシップも感染防止対策のため中止になり、特に、最終学年の子ども達の気持ちを考えると胸が痛みます。

今年度は新型コロナウイルス蔓延という未曾有の禍のなかで、子ども達は「仲間達と一緒に活動できること」「指導がいつでも受けられること」「大会に出場できること」そして、「爽快感や達成感」等、今まで全く気にも留めず当たり前のように捉えていたことに気付かされ、改めて考える機会になったことと思います。

このような状況であるからこそ、不撓不屈の精神を学ぶとともに、家族や仲間、指導者の存在を意識し、感謝の気持ちをもって自らの目標や夢に向かって、一步一步精進して欲しいと願います。

終わりに、令和3年度も新型コロナウイルスの脅威を避けて通ることはできません。感染防止対策を徹底し、受講生や関係者の安全を第一に諸事業の運営に尽力したいと考えていますので、皆様方のご支援とご協力をお願い申し上げます。



おおたスポーツアカデミー 校長

吉井 均

# 私たちの夢



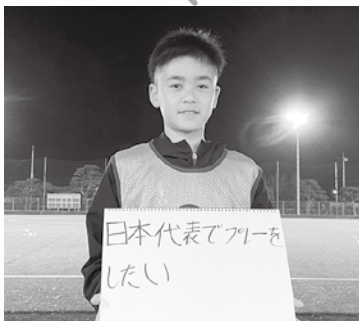
中長距離部  
吉川 夢琉



レスリング部  
藤井 安佑美



ソフトボール部  
佐谷戸 瑚南



選抜ジュニアサッカー部  
小池 晴斗



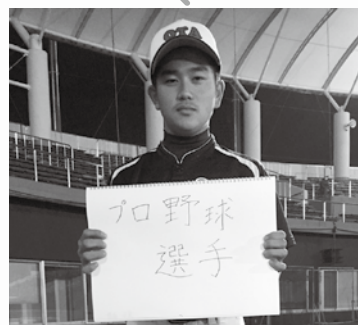
選抜サッカー部  
山木 鞍馬



選抜テニス部  
五味田 莉子



選抜ソフトテニス部  
山田 梓紗



選抜軟式野球部  
清水 琉吾



選抜柔道部  
佐藤 輝空



選抜空手道部  
村山 ほのか



選抜バドミントン部  
森 百合花



ゴルフ(選抜)部  
谷 寧々

# 一歩み続ける



ゴルフ(選抜)部  
堀越 健司



選抜バドミントン部  
萩原 新太



選抜空手道部  
木間 涼太



選抜柔道部  
畑村 彪瑠



選抜軟式野球部  
柴原 陽人



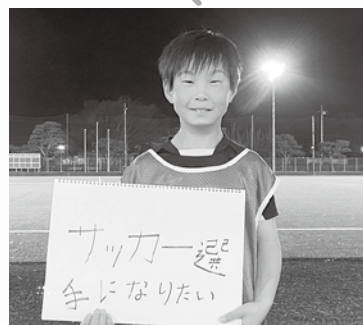
選抜ソフトテニス部  
田島 寛大



選抜テニス部  
増田 芭奈



選抜サッカー部  
尾抜 煌太



選抜ジュニアサッカー部  
小林 冬空



ソフトボール部  
谷田部 百花



レスリング部  
福田 空広



おおたスポーツアカデミー



●代表者	金子 典夫
●開講日	月・水・金・土曜日
●時間	月・水・金曜日 17:30～19:00 土曜日 09:00～11:30
●場所	運動公園陸上競技場 サブグラウンド
●対象者	小学3年生～中学生

●代表者	茂木 房士
●開講日	火・木・土曜日
●時間	火・木曜日 18:00～20:00 土曜日 17:00～19:00
●場所	市立太田高校レスリング場
●対象者	小学生～中学生

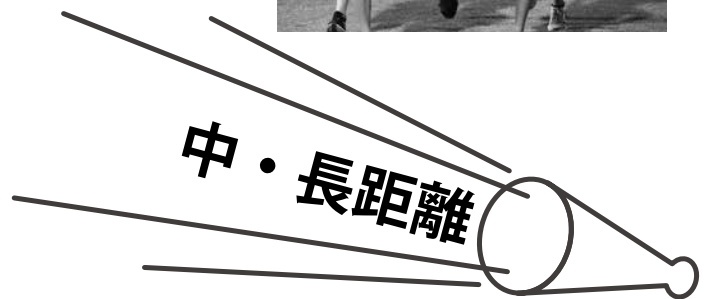


令和2年度は、コロナウイルス感染症の影響でほとんどの大会が中止になりました。

その中で、小学生は、第20回群馬県小学生駅伝で男子（高橋杏星、齋藤康慎、安齋澄真、城代悠貴、阿部海斗）が優勝することができました。

中学生は全中の代替大会である、JOCジュニアオリンピックカップ全国中学生陸上競技大会2020が開催され、吉村虎之輔、桐渕大翼、飯田匠哉の3名が標準記録を突破することができました。

令和3年度は大会が開催されることを願い、日々練習をしていきます。



令和元年度のレスリング部は、現受講生や卒業生の活躍に沸いた年であったが、令和2年度はコロナウイルス感染症で大会、合宿が軒並み中止となり、練習の成果が失われた年でした。



その中でも、「荒野に咲いた一輪の花」のごとく、奇跡的に開催できた「千代田町近接少年少女レスリング大会」では、成果を發揮する場を待ち望んでいた子どもたちの闘志が全開。各クラブの絶対エースを倒す試合も多数あり、出場クラブ最多となる8個の金メダルを獲得。それ以上の成果として、部員数が、令和元年度に続く史上2番目の38人となり、2面マットでも狭く感じるほどの活況を呈しました。

コロナウイルス感染症の影響により、多くの大会が中止に追い込まれ、明確な目標ができぬまま子ども達は週2回の活動を頑張ってくれました。

感染予防と技能向上の両立を目指し指導方法を工夫した指導者、健康に気を配り、練習に参加させてくれた保護者の方々、感染予防のため様々な対策を講じてくれた事務局の皆様に改めて感謝します。

こうした日々の努力が将来の自分の成長につながることを



子ども達が実感してくれたいと思っています。



●代表者	高柳 浩和
●開講日	月・水曜日
●時間	19:00～21:00
●場所	藪塚本町中央運動公園 宝泉中学校グラウンド
●対象者	小学生～中学生

# ソフトボール

# 選抜ジュニアサッカー



選抜ジュニアサッカー部はU-12とU-11の2学年に分かれ隔週で活動を行いました。

U-11は、サッカーの基本であるボールフィーリングをメインに、オンザボールにこだわったトレーニングを行い、サッカーの楽しさを伝えることを意識しました。

U-12は、選手レベルに合わせたトレーニングを心掛け、競争意識やオフザピッチでの取り組み方など、選手個人に考えさせる事で自立への意識づけをさせ、クリエイティブでたくましい選手の育成を目指しました。

●代表者	鈴木 学
●開講日	火曜日(各学年2回/月)
●時間	19:00～21:00
●場所	運動公園サッカー・ラグビー場
●対象者	小学5・6年生選抜





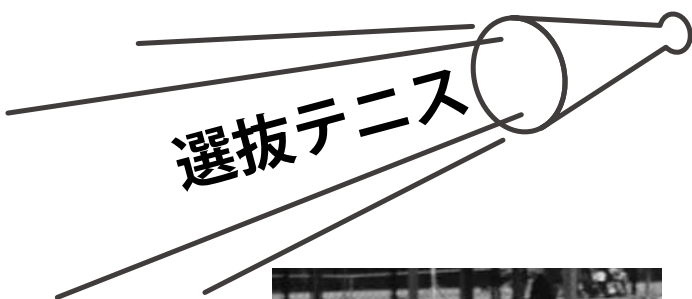
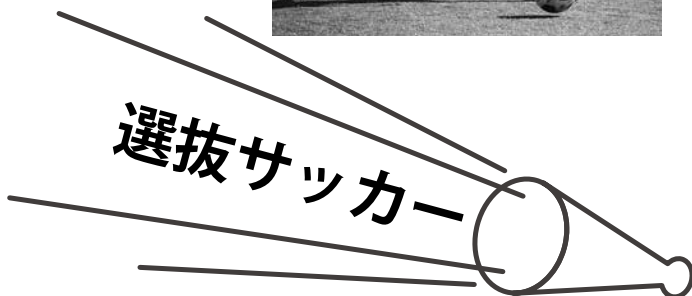
●代表者	池谷 靖
●開講日	水曜日
●時間	19:00～21:00
●場所	運動公園サッカー・ラグビー場
●対象者	中学1・2年生選抜(10月～3月)

●代表者	茂木 弘
●開講日	月・金曜日
●時間	18:30～21:00
●場所	サン・スポーツランド
●対象者	小学2年生～中学2年生選抜



中体連の大会中止に伴い、選抜選手選考ができず、開始が10月にずれ込んでしまいましたが、令和2年度も新規スタッフを交え、市中体連の課題克服のためにトレーニング内容や分担を明確にして臨みました。

12月の活動停止まで、数少ない活動であったにも関わらず、充実した時間が過ぎて、特に、2・4種との交流は有意義なものとなりました。今後も良い環境作りと質の高いコーチングを心がけ、県を代表するチームや選手の育成に励んでいきたいです。



選抜テニス部は、市内各所からセレクションで選ばれたテニスが好きでたまらない子どもたちの集



まりです。小学生低学年から中学生まで「テニスがしたい」「もっと強くなりたい」の気持ちを持って、日々高いレベルで、自分を試したい受講生の応援を指導方針としています。

令和3年度については、将来の太田ジュニアテニスの礎となる小学生低学年の3年後、4年後を見据え重点的に強化を行っていきます。



毎週火、木曜日の夜に活動しています。県や全国で活躍できる力をつけるための練習を行っています。技術はもちろんですが、筋力、体力作り等にも力を入れています。

令和2年度はコロナウイルス感染症の影響で活動の休止、また、多くの大会が中止となり不完全な活動になりました。受講生には今後の活躍を期待したいです。

令和3年度も見通しが立たない状況が続くと思いますが、主体的に練習し、自信を持ってプレーできるように指導していきたいです。



●代表者	稲村 秀治
●開講日	火・木曜日
●時間	19：00～21：00
●場所	サン・スポーツランド(4月～11月) 新田総合体育館(11月～3月)
●対象者	中学2・3年生選抜(4月～7月) 中学1・2年生選抜(9月～3月)

## 選抜ソフトテニス

## 選抜軟式野球



前期ではコロナウイルス感染症の影響により活動休止を余儀なくされ、目標としていた「日本一」を

達成するための大会も中止となりました。活動を再開させた後は、次のステージでの活躍を夢見て、個人のスキルアップを目指し練習を積み重ねました。最後の交流試合では負けたものの、選手たちは野球の楽しさを味わえたと思います。後期から希望者は全員入部可とし、スキルアップした個人の力を試合で発揮させることを指導方針とし、活動を続けていきます。

●代表者	永原 和明
●開講日	毎週木曜日(4月～11月) 毎週土曜日(12月～3月)
●時間	木曜日 19：00～21：00 土曜日 09：00～12：00
●場所	運動公園野球場、サブグラウンド、東山球場
●対象者	中学2年生選抜(10月～3月)前期 中学3年生選抜(4月～8月)後期





●代表者	須永 秀高
●開講日	毎週木・金曜日
●時間	19:00～21:00
●場所	武道館
●対象者	小学2年生～中学生選抜

●代表者	石坂 哲昭
●開講日	土曜日
●時間	19:00～21:00
●場所	武道館
●対象者	小学4年生～中学3年生選抜



令和2年度は、新型コロナウイルス感染症により、例年通りの活動ができない状況でした。

当たり前にできていた練習や試合ができなくなり、目標を見失いそうになりながらも、選手たちはよく考え、活動してくれたと思います。

また、新型コロナウイルス感染症をきっかけに「精力善用」「自他共栄」の精神に立ち返るきっかけにもなりました。稽古ができること、そして、常に協力して下さる関係者の方々に感謝し、自分たちだけ良ければと言う考えではなく、世を補益をする、選手を育成していきたいと思っています。



## 選抜柔道

## 選抜空手道

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症で通常通りの活動ができず、大会は全て中止となりました。



特に3密を避ける練習、空手道においては相手がいる試合が出来るので、架空の相手に対して練習したり、時にはマスクを着用しての練習と苦勞の1年でした。

令和3年度は心機一転、基本練習から重点的に力を入れて、また1人1人にあった練習内容で大会で入賞する様に指導者共に活動します。

選抜バドミントン部は、コロナウイルス感染症の中ではありますが、毎週水曜日に市立太田高校にて活動をしてきました。

11月「関東小学生大会」にて山口晃央・中野日麗・土屋愛莉がそれぞれのカテゴリーで3位入賞を果たし、中野選手は1月「日本小学生バドミントンフェスティバルinくまがや」にてベスト8と、全国の舞台上で健闘しました。

追い込んだ練習はできていませんが、小学生が多くなってきたため、競技特性を学ぶ練習を積んでいきたいです。



●代表者	篠田 一裕
●開講日	水曜日
●時間	19:00～21:00
●場所	市立太田高校体育館
●対象者	小学生～中学生選抜

## 選抜バドミントン

## ゴルフ(選抜)



長期間の自粛を経て、少しずつ活動が再開。大切な1年が思い通りにならなかった選抜クラスの子

ども達においては、メンタルケアも重要な課題となりました。普及クラスは、7月からの約6ヶ月の活動でスイングの基本指導ができました。短期間でしたが楽しそうに練習に励んでくれたので良かったです。

この先もコロナウイルス感染症と共に生活することになりますが、私たち指導者は引き続き子ども達の体調を守りながら、練習環境を作り出す努力ができればと考えています。

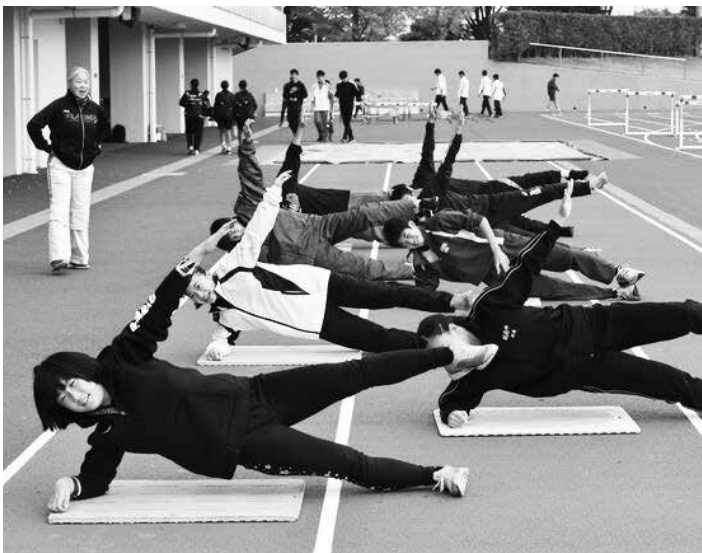
●代表者	小池 丈晴
●開講日	土曜日
●時間	10:00～12:00
●場所	渡良瀬スポーツ広場ゴルフ練習場 ゴルフパートナーウインザーゴルフ 太田店練習場
●対象者	小学3年生～中学生選抜





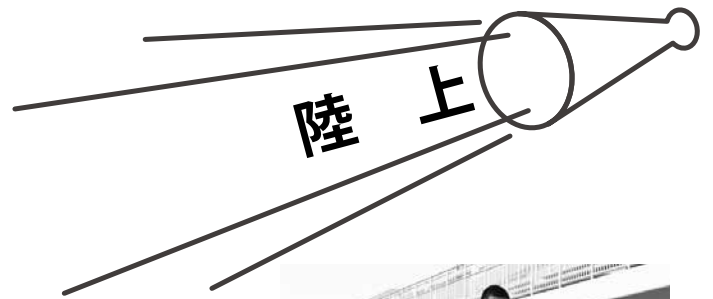
●代表者	小池 丈晴
●開講日	土曜日（2回／月）
●時間	10：00～12：00
●場所	ゴルフパートナーウインザーゴルフ 太田店練習場 渡良瀬スポーツ広場ゴルフ練習場
●対象者	小学3年生～中学3年生

●代表者	秋田 たまみ
●開講日	水・土曜日
●時間	水曜日 16：30～19：00 土曜日 09：00～12：00
●場所	運動公園陸上競技場・サブグラウンド
●対象者	中学生



長期間の自粛を経て、少しずつ活動が再開。大切な1年が思い通りにならなかった選抜クラスの子ども達においては、メンタルケアも重要な課題となりました。普及クラスは、7月からの約6ヶ月の活動でスウィングの基本指導ができました。短期間でしたが楽しそうに練習に励んでくれたので良かったです。

この先もコロナウイルス感染症と共に生活することになりますが、私たち指導者は引き続き子ども達の体調を守りながら、練習環境を作りだす努力ができればと考えています。



陸上競技場の改修工事やコロナウイルス感染症による制限の多い中での活動となりましたが、例年



通りの安定したトレーニングに近づけるべく、個々の発育、発達状況に応じた基礎的なトレーニングを中心に取り組みました。これにより県内の記録会や競技会で、自己の記録を伸ばした成果となって現れています。今後も引き続き身体リテラシーを育む最適な指導を心がけ、将来に向けてのジュニア育成に努めていきたいと思ひます。

小学3～6年生を対象に「陸上競技全般の基礎を中心に、児童の個々の身体能力に応じた総合的な活動」を基本方針として実施しました。各活動日の前半は準備運動や体づくり・基礎的な動きづくり、後半は陸上競技の主な種目の練習をサブグラウンドをメイン会場として行いました。コロナウイルス感染拡大防止のため、24回の活動計画予定を達成することができず、未消化のまま終了した1年でした。



## ジュニア陸上

●代表者	田部井 行雄
●開講日	土曜日(2回/月)
●時間	09:00～11:00
●場所	運動公園陸上競技場・サブグラウンド
●対象者	小学3年生～6年生

## 女子サッカー

●代表者	鹿山 真雄
●開講日	水曜日
●時間	19:00～21:00
●場所	運動公園サッカー・ラグビー場
●対象者	小学生～中学生(女子)



令和2年度は、コロナウイルス感染症の影響で、殆ど活動が出来ず、大変、悔しい思いを強いられました。毎回、受講日を楽しみにしている受講生が多い中で、満足のいく活動が出来なかった事は、本当に申し訳ない気持ちでいっぱいです。しかしながら、そんな状況下にあっても、活動日には欠席者も少なく、時にはクラブチームとの交流試合等を実施しながら、日頃の練習の成果を確認する事ができました。

順調に技術が伸びて来ている矢先の活動休止となり、悔やまれる1年でした。令和3年度は、前年度分を挽回すべく、活動の中身を充実させていきたいと考えています。





●代表者	嶋田 博
●開講日	土曜日(3回/月)
●時間	09:00～11:00
●場所	八幡テニスコート
●対象者	小学5年生～中学生

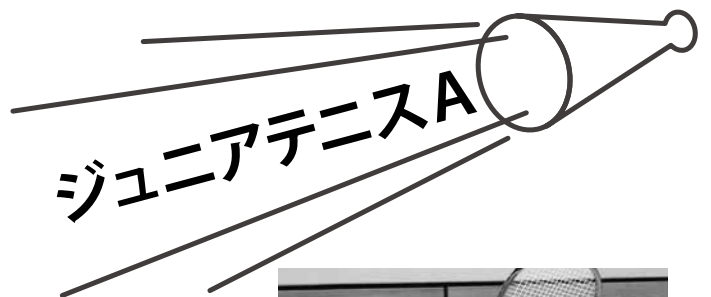
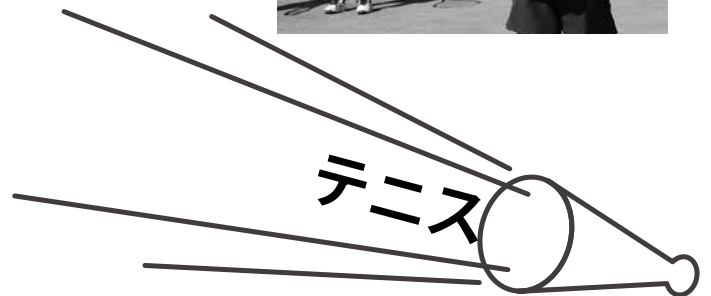
●代表者	栗原 浩一
●開講日	金曜日(2回/月)
●時間	18:00～20:00
●場所	運動公園市民体育館
●対象者	小学3年生～5年生



令和2年度は、受講生全員が楽しくテニスをすることを目標に指導を行いました。

各コートごとに担当講師がレベルにあった指導をすることで、受講生の技術向上に努めました。

令和3年度の目標は令和2年度と同じく、みんなで楽しくテニスをする中でゲームが出来るようにすることです。



令和2年度はコロナウイルス感染症により、活動休止が多くなか、受講生は楽しく、のびのび練習

に励んでいました。ミニラリーや、ボレー&ボレーで20球以上つながる受講生もでてきて、テニスの楽しさを実感できたようです。

繰り返しの反復練習になりますが、自分から積極的にチャレンジをしてテニスを楽しんでほしいです。



令和2度はコロナウイルス感染症の影響で休止期間が長く、あまり活動ができない状況が続きました。そのため、ジュニアテニスBの受講生のモチベーションの低下が懸念されます。

ただ、テニスはコロナウイルス感染症でも屋外種目であり、3密になりにくいスポーツのため令和3年度には、活動内容も考慮しながら、受講生に、テニスの魅力と楽しさをコーチスタッフ全員で伝えていきたいと思います。



●代表者	山田 満之
●開講日	土曜日(2回/月)
●時間	13:00 ~ 15:00
●場所	ぐんま国際アカデミー中高等部テニスコート
●対象者	小学3年生~5年生

## ジュニアテニスB

## バレーボール



令和2年度は、コロナウイルス感染症の中ですべての大会が中止となり、特に、3年生にとっては残念な状況でした。しかし、バレーボールにひたむきに取り組む選手たちは、決して腐らず、常に真剣に取り組むその姿勢は素晴らしいものがありました。平常通りに練習が再開したときには、バレーボールの技術向上に全力で取り組んでくれることでしょうか。3年生は、アカデミーで培った様々な力を高校でも発揮して活躍してくれることを願っています。

令和2年度は、コロナウイルス感染症の中ですべての大会が中止となり、特に、3年生にとっては残念な状況でした。しかし、バレーボールにひたむきに取り組む選手たちは、決して腐らず、常に真剣に取り組むその姿勢は素晴らしいものがありました。平常通りに練習が再開したときには、バレーボールの技術向上に全力で取り組んでくれることでしょうか。3年生は、アカデミーで培った様々な力を高校でも発揮して活躍してくれることを願っています。





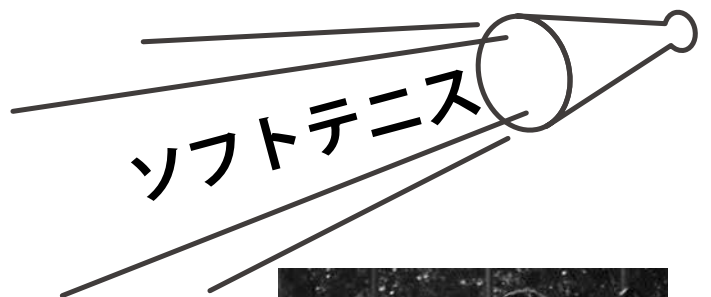
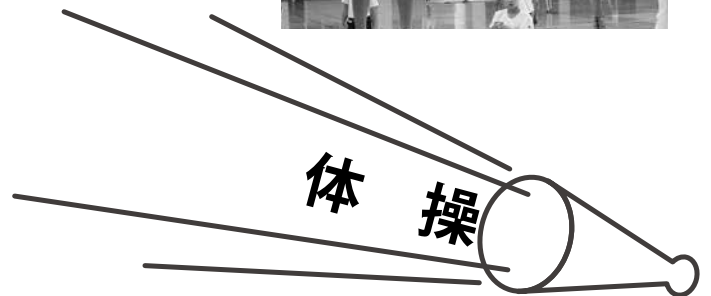
●代表者	吉ノ菌 年勝
●開講日	土曜日(2回/月)
●時間	09:00～11:30
●場所	運動公園市民体育館
●対象者	小学3年生～6年生

●代表者	原島 秀克
●開講日	水曜日
●時間	19:00～21:00(4月～11月) 13:00～15:00(12月～3月)
●場所	サン・スポーツランド(4月～11月) 新田総合体育館(12月～3月)
●対象者	小学5年生～中学1年生



令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、実施回数も大幅に縮小しての実施になりました。また、ソーシャルディスタンスを保つての練習となり、新たな指導方法を模索しながら、基礎的な練習を中心に行いました。

令和3年度は、練習拠点を一新し、練習内容も制限されますが、受講生が楽しく、技術の向上が図れるように活動できるように指導していきたいです。



新型コロナウイルス感染症の中7月より始まった活動は、ソフトテニスの楽しさを経験させたいが、そこ

までの指導には至っていませんでした。しかしそんな中でも意欲のある子が多く積極的に活動し、週1回の練習時間の中でも努力が見て取れる子が多くいました。筋トレ等の体力作りやルールを覚える事等は自宅でも実施可能なので、各自で実践してもらい、新型コロナウイルス感染症が沈静した際には、自身の実力が十分発揮できる様、今後も心技体の強化を図って行きたいです。



小学生は経験者とレベル毎にグループを分けて指導しました。初心者は基本を重点的に、また少しずつレベルアップした技術を取り入れました。中級者、上級者は基本プラス、試合で使える技術を指導し、中学生には基本的な技術にプラス応用編を指導者が直接相手をする、より実践的な練習を行いました。

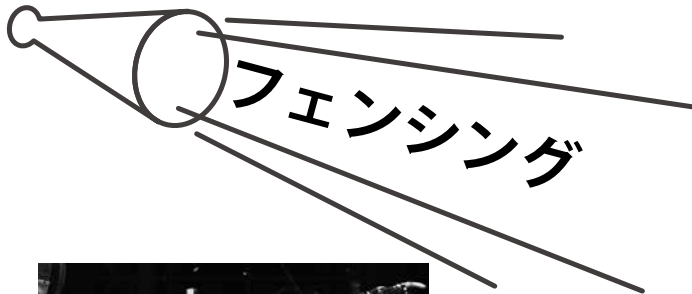
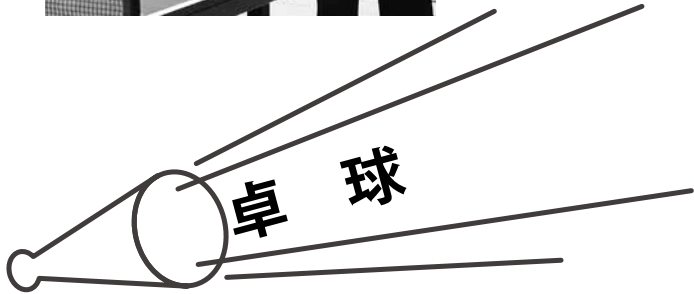
令和2年度も後半、コロナウイルス感染症で休止となりましたが、令和3年度は子ども達が楽しく、また続けて行きたいと思えるように指導していきたいです。



きたいと思えるように指導していきたいです。



●代表者	飯田 智代美
●開講日	火曜日(3回/月)
●時間	19:00～21:00
●場所	運動公園市民体育館
●対象者	小学3年生～中学生



●代表者	川田 敬一
●開講日	水曜日
●時間	19:00～21:00
●場所	武道館
●対象者	小学2年生～中学生



毎週水曜日19時～21時まで練習を行ってききましたが、令和2年度についてはコロナウイルス感染症

の影響で練習ができない期間が長かったため、特に新入部員の基礎練習が満足にはできず、唯一行われた県小学生総体でも結果を残すことができませんでした。

しかし令和2年度は、卒業生から高校でフェンシングを続ける生徒を2名輩出することができ、今までの活動の成果を感じています。令和3年度は初心に帰り、選手が競技をするためのベースづくりをしっかりと行っていきます。





●代表者	高野 貞男
●開講日	水・土曜日(4回/月)
●時間	水曜日 19:00～21:00 土曜日 18:00～20:00
●場所	運動公園市民体育館
●対象者	小学3年生～中学生

●代表者	高瀬 博
●開講日	木曜日(2回/月)
●時間	16:15～17:45
●場所	運動公園市民体育館
●対象者	小学1年生～2年生



「自主性と協調性・楽しくバドミントンを！」をモットーに指導しました。

講師17名、74名の生徒を5グループに分けて初心者にはラケットの握り方から競技者には必要な規則・戦術等広範囲に渡って指導しました。

コロナウイルス感染症により練習日の減少・節目の第10回チャンピオンシップ選抜大会・体験教室等が中止となっていました。そんななか代替で、日本のトップ選手を招聘して育成講習会を実施できたことは大きな励みになりました。



小学1年生～2年生を対象として、9月～3月まで月2回活動を行いました。

内容は、なわとび、体づくり運動、ボールを使ったゲームなどを、コロナウイルス感染症予防に留意して行いました。

目標は、ルールを守れること、友達と仲良くなれること、スポーツが好きになることです。今年度も、60名が参加し、ほぼ目標が達成できたと思います。



## 選抜バドミントン部3選手 全国大会出場!!

令和3年1月6日(水)～8日(金)に、埼玉県熊谷市、彩の国くまがやドームで開催された、『日本小学生バドミントンフェスティバルinくまがや』に中野日麗(小学4年生女子シングルス)、山口晃央(小学5年生男子シングルス)、土屋愛莉(小学4年生女子ダブルス)、の3選手が、関東ブロック予選会を勝ち抜きそれぞれの所属で全国大会に出場しました。

コロナウイルス感染症の影響で全国小学生選手権が中止となり、代替として設けられた舞台。小学生の全国大会は“全小”の他にクラブ対抗戦の若葉カップ、



全国大会に出場した(左から)中野・山口・土屋



ベスト8に進出した中野

個人シング

ルスで頂点を争うABC大会があるが、そのどちらも中止に。この『日本小学生バドミントンフェスティバルinくまがや』が、小学生にとって令和2年度唯一の全国規模の大会となりました。

結果は、中野日麗(小学4年生女子シングルス)がベスト8まで進出し、他2名については、善戦するも初戦で姿を消しました。

## 中長距離部(駅伝)県小学生駅伝競走大会優勝!!

令和2年11月28日(土)に、群馬県前橋市、正田醤油スタジアム群馬並びに補助競技場周辺コースで開催された、第20回群馬県小学生駅伝競走大会兼小学生マラソン大会、男子小学5・6年駅伝において、おおたスポーツアカデミーが優勝しました。

1区、高橋壱星(6年)が4位、2区、齊藤康慎(6年)が粘り6

位で襷を繋ぎ、3区の安齋澄真(6年)が、チームを2位に押し上げると、4区、城代悠貴(5年)もその順位をキープし、5区の阿部海斗(6年)が1位に順位をあげ、そのまま優勝のテープを切り、ここ数年優勝から遠ざかっていた駅伝チームに、花が咲いた形です。



県小学生駅伝大会優勝メンバー(左から)齊藤・城代・阿部・高橋・安齋



# 勝つことより、スポーツを楽しむという初心の心を忘れないこと。

## 小指 卓也 (早稲田大学)

第97回箱根駅伝に9区で出場した、おおたスポーツアカデミー卒業生で、早稲田大学、小指卓也選手に取材をしました。同大は45年連続90回目の出場を果たしました。

Q1 陸上競技を始めたきっかけは？

「小学生の時に、太田市の陸上大会があり1000m出場し、優勝した。県大会でも入賞し、その結果で太田市の選抜チームである、おおたスポーツアカデミー選抜駅伝部に入部した、その時に自分には陸上に向いているのかなと思い始めた。その時に、襷を繋ぐ楽しさ駅伝の魅力に気付いた」

Q2 小中学生の頃は、どのくらい練習をしていたのか？

「小中学生の時は、おおたスポーツアカデミーで与えられた練習をこなしていた。そこで陸上の土台作りができたと思う。自分のペースで、のびのび練習ができる環境だったのが良かった」

Q3 小中学生の頃から目標設定はしていたのか？

「どの試合に出場するとか、細かい事は決めていなかった。地元で強い選手がいたので、その選手に勝つことを目標にやっていた」

Q4 高校から県外の学法石川高等学校に進学しているが、進学先を選んだ理由は？

「地元の高校と言う選択肢もあったが、駅伝だけではなく、トラック種目なども見て、強い選手、先輩方もいたので憧れた。地元で練習していると地元ライバルに勝てないように感じていた。県外に出て、全国大会で中学生の時に勝てなかった相手に勝ちたいと思った」

Q5 早稲田大学を進学先を選んだ理由は？

「小さい頃から、陸上をやっている駅伝を見る機会があり、<sup>まんじ</sup>臘脂のユニフォーム、Wの文字に憧れていた。中学、高校と陸上競技を続けるにつれ、早稲田のユニフォームを着て走りたいと言う気持ちが強くなった」

Q6 初めての箱根駅伝を終えて率直な感想を聞かせてください。

「箱根駅伝を初めて走り、三大駅伝（出雲駅伝、全日本大学駅伝、箱根駅伝）ということもあり、距離への不安、緊張、襷の重み、シード権争いなどプレッシャーはあったが、積極的に自分の強みを活かしたレースを目標にしていた。最後競り負けてしまったが、納得のいく走りができたと思う。チームにも貢献できた」

Q7 今後の目標を教えてください。

「チームとして、三大駅伝で優勝目指したい。チームの層が厚いので、出場できるように、強さを見せられるような選手になりたい。トラック競技でも駅伝に劣らない活躍をしたい」

Q8 おおたスポーツアカデミーの選手に向けて一言、お願いします。

「大切にしてほしいことは、勝つことより、スポーツを楽しむという初心の心を忘れないこと。これから怪我、挫折をすることがあると思うけど、自分の考えをしっかりと持っていれば大丈夫。スポーツを楽しむためにも、自分の周りにいる、サポート・応援してくれる方々に感謝の気持ちを忘れず取り組んでください」



地道な努力⇨練習によって  
結果につながる。

古郡 聖蘭(常磐高校3年)

結果はあとからついてくる  
続けることが大切。

菅原 桜(常磐高校2年)

第32回全国高校女子駅伝に出場した、おおたスポーツアカデミー卒業生で、常磐高等学校ふるごおり、せら・古郡聖蘭選手・菅原 桜選手に取材をしました。同高は、3年連続20回目の全国大会出場をしており、群馬の女子駅伝を牽引する伝統校です。

#### Q1 駅伝を始めたきっかけは

「短距離よりも長距離の方が、走れば走るだけタイムが伸びたから、長い距離を走るのが好きでした(古郡)」

「持久走大会で活躍できるのが嬉しくて始めました。また、クラブチームに所属していた時に、コーチの指導がすごく良くて練習も長距離が1番楽しかったです(菅原)」

#### Q2 駅伝の魅力

「1人の1秒が全体の結果に繋がることが1番の魅力です(古郡)」  
「区間ごとに順位変動が起きたり、持ちタイムでは負けてる相手にも勝つことができたり、チームのことを考えると、いつも以上に頑張ることができる場所です(菅原)」

#### Q3 大会前のモチベーションの高め方

「早い人の動画を見たりして、イメージトレーニングをしています(古郡)」

「できるだけ、良いイメージを持ってレースプランを頭の中で描いています(菅原)」

#### Q4 大会前に気をつけているところ

「大会前は炭水化物を摂るようにし、体調管理も徹底しています(古郡)」  
「食事面は炭水化物をしっかり摂り、生活面では睡眠をしっかりとり、リカバリーをするようにしています(菅原)」

#### Q5 全国大会の雰囲気は

「強豪校とレースを走り刺激を受けた。強い所は、行動がきびきびしている印象でした(古郡)」

「この日のために、しっかりと調整して、合わせてきているので、いつも以上に集中力、緊張感があり、気合が入りました(菅原)」

#### ● おおたスポーツアカデミー選手に一言

「長距離は練習すればするほど結果がでる。地道な努力で早くなると思います(古郡)」

「長距離は努力をした分、結果がでると実感した。これをやったら自分に自信がつく事を1つでもやって、結果はすぐには出ないけど、続けることがすごく大切です(菅原)」



**結果が出ないときも  
くじけず、現状を理解し  
行動を見直しながら  
競技を続けていくこと。**

## 北村 勇貴（農大二高3年）

第71回全国高校男子駅伝に出場した、おおたスポーツアカデミー卒業生で、東京農業大学第二高等学校、北村勇貴選手に取材をした。同高は、2年連続29回目の全国大会出場を果たしました。

### Q1 陸上を始めたきっかけは

「小学生の頃から走ることが好きで、マラソン大会に父の紹介で出場して、いつも優勝していた。他の選手よりも才能があると父に言われていたので陸上を始めた」

### Q2 小中学生の頃どれくらい練習していたのか

「小学生の頃は、サッカーをしていた。陸上とは、かけ離れていたが、サッカーの練習が終わったあとに、自分で走り努力をしていた。小学生の頃は、誰よりも走り込みをしていたと思う。中学生の頃は、おおたスポーツアカデミーに入り、練習を継続して行っていた。特に、スピード練習など、しっかりと走り込みをした。練習量的にも質の高い練習ができていて、脚力強化、怪我をしない体づくりがしっかりできたと思う」

### Q7 おおたスポーツアカデミーの選手に一言

「自分の夢に向かい、自分が何をしなくてはならないのかを考え、自分の悩みに向き合い、タイムが伸びなかったり、結果が出ない時も、そこでくじけず、現状を理解し、行動であったり、足りない部分を見直しながら、競技をしていく必要があると思う、そういった所を意識して、もっと大きな夢に向かって突き進んでほしいです」

### Q3 長距離を選んだ理由は

「小さい頃から、群馬県で開催される、『ニューイヤー駅伝』を間近で見ている。家族もニューイヤー駅伝が好きで、いつかあの舞台に立って欲しいと親に言われていたので選んだ」

### Q4 寮生活の大変なところは？

「仲間にも恵まれているので、大変さを感じたことは特にはない。あげるとすれば、自己管理の部分で、食事面で、栄養素の足りていない部分を補う工夫をしていた」

### Q5 東洋大学を進学先に選んだ理由

「憧れの相澤晃選手や、農大二高出身の西山和弥選手を目標にして走ってきたので、そういった選手になりたい。また、酒井監督の指導方針に惹かれた。監督の指導のもと、自立し、自分で考えて行動できるような一流選手になり、三大駅伝で活躍したい」

### Q6 進学後の目標

「三大駅伝でしっかり結果を出したい」



## 練習できる時を大切に、自分の目標に向かって

ひとつひとつのプレーを全力で。



小泉 優奈 (3年)

三瓶 美空 (3年)

鶴谷 純華 (3年)

近藤 希天 (2年)

第73回全日本バレーボール高等学校選手権大会（春高バレー）に出場した西邑楽高等学校。おおたスポーツアカデミーOGのこいずみ ゆうな小泉優奈選手、つるが いすみか鶴谷純華選手、さんべい みそら三瓶美空選手、こんどう のあ近藤希天選手の4名が出場した。同高は、3年連続7回目の全国大会出場をしており、ボールを絶対に落とさない、粘り強さが持ち味のチームだ。まさに群馬高校女子バレーボール界の常勝軍団です。

## Q1 バレーボールを始めたきっかけは

姉や友達の影響で始めたり、バレーボールの試合を見て、その魅力を感じたりと、きっかけは、さまざまだが、共通していたのが『バレーボールが楽しそうだったから』と言う意見でした。

## Q2 小中学生の頃の目標設定は

「攻守ともに活躍できる選手（鶴谷）」「レシーブでだれよりも一番になる（三瓶）」「太田で一番のスパイカーなること（小泉）」「とにかくボール落とさないこと（近藤）」

## Q3 西邑楽高校に進学して理由は

「レベルの高い所でバレーボールをしたかったから（鶴谷）」「レベルの高いチームに入り、全国を目指したいと思ったから（三瓶）」

「西邑楽高校が春高バレーに出場した時に会場に行き、自分もその舞台に立ちたいと思った（小泉）」「自分の地元で全国大会に出場しているのを見て、自分も出場したいと思って決めた（近藤）」

## Q4 今後の目標

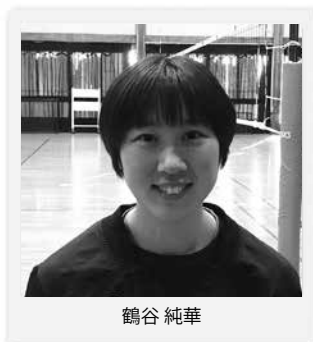
「大学ではスタッフ側に回るので、自分が経験したことを選手に伝えたい（鶴谷）」「大学に進学し、バレーボールを続けるので、1年生からレギュラーをとれるように頑張る（三瓶）」「進学後は、バレーボールは続けないが、バレーボールを通して学んだことを活かしたい（小泉）」「群馬県では、常に一番になり、全国大会で1つでも多く勝てるようにする。（近藤）」

## Q5 おおたスポーツアカデミーの後輩に一言

「コロナ禍で練習できないが練習できる時を大切にしてください（鶴谷）」「十分な練習ができないと思うが自分の目標に向かって頑張ってください（三瓶）」「コロナの影響で、練習がすくないと思いますが、目標を高く持ち、日々の練習を頑張ってください（小泉）」「コロナの影響で練習が少なく限られた練習になってしまうけど、1つ1つの練習を全力で頑張ってください（近藤）」



小泉 優奈



鶴谷 純華



三瓶 美空



近藤 希天

## ATHLETE INTERVIEW ～ 困難を乗り越えていく～

# 空手道とは私の「核」である 菊地凌之輔

### Q1 自分の競技への思いを一言

空手道とは私の「核」である。武道には、いわゆるスポーツにはない師を仰ぎ、敬い、伝統を受け継ぐ精神がある。また心技体を主とした考え方を幼少期から自分の胸に刻み込んでいる。私は空手道という武道を、生涯を通して精進していきたい。



### Q2 自粛により競技が中断されて感じたこと

最初はマイナスなことばかり考えていた。試合がなければ目標設定をするのも難しい。だが、そこで試合がないからこそ自分の短所を見つけ、改善することに徹した。どんな事でもプラスに考えるように思考を変化させた結果、第48回全日本空手道選手権大会で3位を取ることができた。これからは試合が増えていくと思われるので、この自粛期間で身につけた技術を誰にも真似できないレベルに持っていきたい。

### Q3 コロナ禍で自粛が続くなかでの取り組みについて

①大変だったこと…密を避け、またマスクをしながら練習

習をしなければならない状況が続いたので、練習は盛り上がる事があまりなく、酸欠になることも少なからずあった。その2つが普段経験していない部分で大変であった。②良かったこと…試合に追われる事がなかったので、基礎を見直し長所を伸ばし、短所を改善することができた。③実際の練習内容等…私が所属している帝京大学ではコロナ禍の中、密を避けグループに分かれて練習をしていた。緊急事態宣言の際には自宅の道場で毎日練習をした。

### Q4 どのようにして、競技へのモチベーションを保ったのか?

目先の目標を立てていると、こう言った予期せぬことが起きた時に対処できなくなるので、私は将来の目標である世界大会優勝・全日本選手権優勝を達成するために、自分を見つめ直して日々精進した。その考えがモチベーションに変わったと感じた。

### Q5 今後の目標について

今年は学生最後の年なので全ての大学の試合で優勝し、再来年から地元に戻ってまた初心に戻り、全日本選手権優勝・世界選手権優勝・オリンピック金メダルを目指し、日々精進し、夢を叶えるために自分の人生を空手に捧げたいと考えている。

#### 菊地凌之輔 (きくち・りょうのすけ)

1999年生まれ、群馬県太田市出身。

幼稚園から空手道を始める。中学生までおたスポーツアカデミーに在籍、県立前橋工業高校から帝京大学に進学し、現在4年生





## ATHLETE INTERVIEW ～ 困難を乗り越えていく ～

最終目標は世界で活躍できる選手になること  
澁澤莉絵留

私の最終目標は、世界で活躍できる選手になることです。アメリカで勝てるようになりたいと思っています。その為にまず日本で1勝をあげることが大事だと思っています。



昨年初めてプロゴルファーとして試合に参戦し、思うような結果が残せなかったことや、他の自分と年代の近い人たちが活躍している姿を見て、たくさん悔しい思いをしました。それと同時に自分も、もっと活躍したいと思う気持ちが強くなりました。

私の活躍する姿を見て元気をもたらすことができる人や、スポーツをしている子ども達がいれば、それが私にとってとても幸せなことです。私も頑張る人を見ると凄く元気になれるし、自分も頑張ろうと思えます。この新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中、辛い思いをしている人がたくさんいて、その中で私は好きなことをやらせていただいています。なので、そのことに対する感謝の気持ちを忘れないようにしたいと思います。

今年は、レギュラーツアーやステップアップツアーで、まず1勝をあげることが目標です。1勝の壁を越えられると、その後の自信に繋がると思うので、目標達成に向けてツアーまでの残り時間を無駄なく正確な練習を行いたいと思います。

まだ、新型コロナウイルス感染症で大変なこともあると思いますが、みんなに元気を届けられるように精一杯頑張りたいと思います。



## 澁澤莉絵留（しぶさわ・りえる）

2000年生まれ、群馬県太田市出身。

9歳から兄の影響でゴルフを始める。中学生までおたスポーツアカデミーに在籍、沖学園高等学校（福岡県）卒業



# コロナ禍におけるスポーツアカデミーの取り組み

新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛で学校・大学でも部活動が休止になり、スポーツの大会や試合も中止が続きました。練習や競技の場を失い、やり切れない想いを抱えている人も多いに違いありません。そこで、おおたスポーツアカデミーでは、SNS（公式YouTube）を利用し、さまざまな取り組みをしました。

## 取り組み① 活動できない受講生に対し、活動の様子がわかるように活動風景動画の配信



## 取り組み② 体力低下が懸念される中、トレーニング・ストレッチ各種動画の配信



## 取り組み③ ソーシャルディスタンスなど活動の注意点をわかりやすく動画にして配信



## 活躍する卒業生たち

氏名	年齢	性別	活躍状況	出身校・所属	卒業種目
玉岡 拓海	24	男	・18 明治杯全日本選抜選手権大会出場	・福岡大学卒業	レスリング
鈴木 芽衣	23	女	・18.19 全日本学生選手権大会・第3位 ・19 国民体育大会・第5位	・東洋大学卒業	レスリング
宮原 初花	21	女	・18.19 国民体育大会出場	・市立太田高校（出身） ・育英大学3年	レスリング
宮原 乙葉	20	女	・18 インターハイ出場 ・18 群馬県高校総体・優勝、関東高校大会・第3位	・市立太田高校（出身） ・育英大学2年	レスリング
石井 亜海	18	女	・18 JOCジュニアオリンピックカップ・優勝、インターハイ・優勝 ・18.19 関東高校大会・優勝、全日本女子オープン選手権大会・優勝 ・19 JOCクイーンズカップ・優勝、アジアカデット選手権大会・優勝 インターハイ・第2位、天皇杯全日本選手権大会・優勝 ・20 クリッパン国際大会(スウェーデン)・優勝	・安部学院高校3年	レスリング
中里 優斗	18	男	・19 国民体育大会・第2位 ・20 関東高校選抜大会・優勝、全国高校選抜大会・第3位	・市立太田高校3年	レスリング
城所 拓馬	17	男	・19 JOCジュニアオリンピックカップ・優勝、世界カデット選手権大会出場	・市立太田高校2年	レスリング
加藤 遥空	16	男	・20 群馬県高校体育大会レスリング競技会・優勝	・市立太田高校1年	レスリング
内藤 加菜 二見 亜希	24 24	女	・20 日本女子リーグ2部・優勝(※1部昇格)	・大垣ミナモトソフトボールクラブ	ソフトボール
小林 美沙紀	22	女	・20 全国大学選抜女子選手権大会出場(関東地区予選会・優勝) 関東大学女子リリーフフォーセメント選手権大会・優勝	・山梨学院大学4年	ソフトボール
五十嵐 真流 片山 美奈	20 19	女	・20 関東大学女子リリーフフォーセメント選手権大会・3位	・淑徳大学2年 ・淑徳大学1年	ソフトボール
川田 和 穴久保 杏耶	18 18	女	・20 県高校体育大会兼県高校選手権大会・優勝	・高崎健康福祉大学高崎高校3年	ソフトボール
中村 瑠衣	17	女	・20 中国高校新人大会・優勝 ・21 全国高校選抜女子大会出場	・創志学園高校2年	ソフトボール
鈴木 百香 須田 梓 松下 果鈴	17 16 16	女	・20 県高校体育大会兼県高校選手権大会・優勝、県高校新人大会・優勝 全国高校選抜女子大会出場	・高崎健康福祉大学高崎高校2年 ・高崎健康福祉大学高崎高校1年 ・高崎健康福祉大学高崎高校1年	ソフトボール
穴久保 瑠華	16	女	・20 全国選抜女子大会山梨県予選兼新人大会・優勝 ・21 全国選抜女子大会出場	・山梨学院高校1年	ソフトボール
小野 涼奈	17	女	・20 START FROM TOHOKU 2020 全国高校交流試合(インハイ代替大会)団体優勝 全国高等学校選抜大会(福島大会)団体・シングルス・ダブルス出場	・福島県立ふたば未来学園高校2年	選抜バドミントン
石岡 匠	17	男	・20 群馬県高等学校新人大会シングルス・優勝	・太田工業高校2年	選抜バドミントン
金子 美輝	17	男	・20 群馬県高等学校新人大会団体・優勝、ダブルス・優勝	・市立太田高校2年	選抜バドミントン
宮下 果菜子	17	女	・20 群馬県高等学校新人大会団体・優勝	・共愛学園高校2年	選抜バドミントン
諸田 実咲	22	女	・20 日本選手権大会(棒高跳)2位 全日本学生対校選手権大会(棒高跳)優勝	・太田女子高校（出身） ・中央大学4年	陸上
岡野 弥幸	17	女	・20 日本選手権大会(走高跳)6位 インターハイ(走高跳)4位	・埼玉栄高校2年	陸上
小泉 優奈 鶴谷 純華 三瓶 美空 近藤 希天	18 18 18 17	女	・21 全日本高校選手権大会(春高バレー)出場	・西邑楽高校3年 ・西邑楽高校3年 ・西邑楽高校3年 ・西邑楽高校2年	バレーボール
木村 友哉	19	男	・17.18 世界ジュニアアカデ選手権大会出場 ・18 全日本個人選手権大会出場、JOCジュニア五輪選手権大会出場 ・19 東京都ジュニア選手権大会(全国大会)男子サーブル・2位 ・20 ジュニアワールドカップドイツ大会出場 ・21 JOCジュニア・オリンピック・カップ男子サーブル5位	・日本大学豊山高校（出身） ・日本大学1年	フェンシング

## 支部の紹介

柔道（関東学園） キッズサッカー（太田）  
キッズテニス（太田） ジュニアソフトテニス（太田）  
ジュニアテニス（太田・尾島・新田）  
ジュニア陸上（宝泉・新田）  
バドミントン（沢野・九合・強戸・藪塚）  
バレーボール（太田・沢野・九合・鳥之郷）  
ラグビー（休泊） フェンシング（宝泉）

## 柔道（関東学園支部）

- 代表者 天崎 亮太
- 開講日 水曜日
- 時間 19:00～20:30
- 場所 武道館
- 対象者 幼児（5歳以上）～小学生

## キッズサッカー（太田支部）

- 代表者 鹿山 真雄
- 開講日 月曜日または土曜日
- 時間 17:15～18:30
- 場所 運動公園サッカー・ラグビー場
- 対象者 小学生

## キッズテニス（太田支部）

- 代表者 小野 正江
- 開講日 日曜日／月2回
- 時間 14:30～15:30
- 場所 宝南センター
- 対象者 小学1年生～2年生

## ジュニアソフトテニス（太田支部）

- 代表者 佐野間 好野
- 開講日 月・水・土曜日 他
- 時間 (月・水曜日) 18:30～21:00  
(土曜日) 18:00～21:00
- 場所 サン・スポーツランド  
運動公園市民体育館
- 対象者 小学生

## ジュニアテニス（太田支部）

- 代表者 山田 満之
- 開講日 日曜日／4回
- 時間 9:00～10:30
- 場所 ぐんま国際アカデミー中高等部テニスコート
- 対象者 小学生

## ジュニアテニス（尾島支部）

- 代表者 茂木 弘
- 開講日 土・日曜日
- 時間 (土曜日) 18:30～21:00  
(日曜日) 9:00～11:00
- 場所 尾島公園テニスコート  
世良田テニスコート
- 対象者 小学生

## ジュニアテニス（新田支部）

- 代表者 古谷 由美
- 開講日 日曜日
- 時間 7:30～9:00
- 場所 新田テニスコート
- 対象者 小学生

## ジュニア陸上（宝泉支部）

- 代表者 金子 陽司
- 開講日 月・水・金曜日
- 時間 20:00～21:00
- 場所 宝泉東小学校グラウンド
- 対象者 小学2年生～6年生

## ジュニア陸上（新田支部）

- 代表者 櫻井 勉
- 開講日 土曜日
- 時間 9:00～10:30
- 場所 新田陸上競技場
- 対象者 小学生

## バドミントン (沢野支部)

- 代表者 中里 良昭
- 開講日 火・水・土曜日 ※土曜日は選抜
- 時間 19:00～21:00
- 場所 南中学校体育館
- 対象者 小学生～中学生

## バドミントン (九合支部)

- 代表者 井上 英夫
- 開講日 (小学生) 土・日曜日  
(中学生) 月・木・日曜日
- 時間 (小学生) 8:30～11:00  
(中学生) 19:00～21:00
- 場所 九合小学校体育館・中央小学校体育館
- 対象者 小学3年生～中学2年生

## バドミントン (強戸支部)

- 代表者 篠田 一裕
- 開講日 月・火・金曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 強戸中学校体育館
- 対象者 小学生～中学生

## バドミントン (藪塚支部)

- 代表者 岩本 公彦
- 開講日 土曜日
- 時間 19:00～21:30
- 場所 藪塚本町中学校体育館
- 対象者 小学生

## バレーボール (太田支部)

- 代表者 野口 公雅
- 開講日 水・金・土・日曜日
- 時間 実施日ごとに設定
- 場所 太田小学校体育館
- 対象者 小学生

## バレーボール (沢野支部)

- 代表者 小嶋 孝夫
- 開講日 木曜日
- 時間 16:30～18:30
- 場所 沢野中央小学校体育館
- 対象者 小学生

## バレーボール (九合支部)

- 代表者 齋藤 雅彦
- 開講日 火・木・土・日曜日
- 時間 実施日ごとに設定
- 場所 旭小学校体育館
- 対象者 小学生

## バレーボール (鳥之郷支部)

- 代表者 阿部 明子
- 開講日 月・水・土・日曜日
- 時間 実施日ごとに設定
- 場所 鳥之郷小学校体育館・藪塚本町小学校体育館
- 対象者 小学生

## ラグビー (休泊支部)

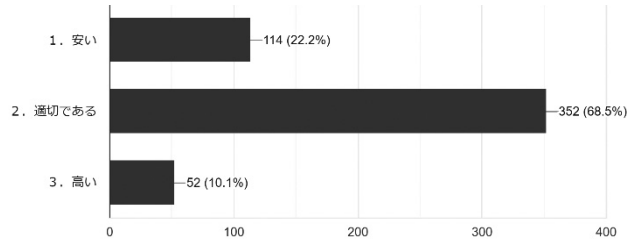
- 代表者 北村 彰吾
- 開講日 日曜日
- 時間 9:00～12:00
- 場所 新田陸上競技場
- 対象者 幼児(4歳以上)～中学生

## フェンシング (宝泉支部)

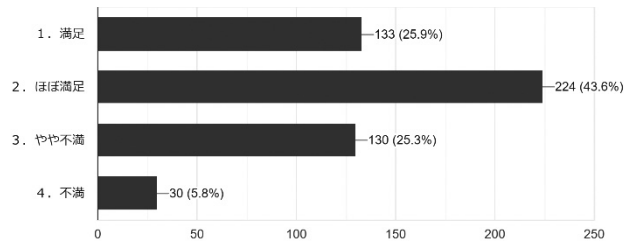
- 代表者 浅井 哲男
- 開講日 土曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 宝泉中学校武道館
- 対象者 小学3年生～中学生

## 満足度アンケート結果(保護者)

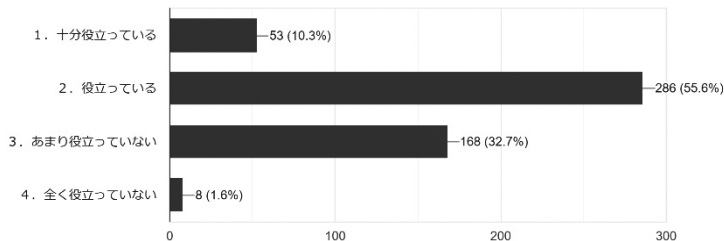
質問① 受講料は、活動回数に応じて設定されている。あなたの部は適切な料金だと思いますか  
514件の回答



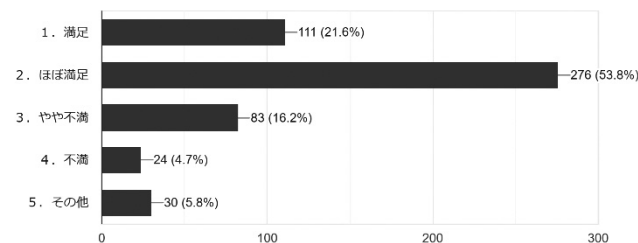
質問② 活動回数に満足していますか  
514件の回答



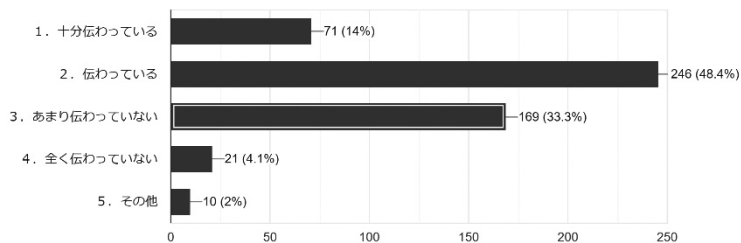
質問③ アカデミーのホームページは、アカデミーの活動を知る上で、役立っていますか  
514件の回答



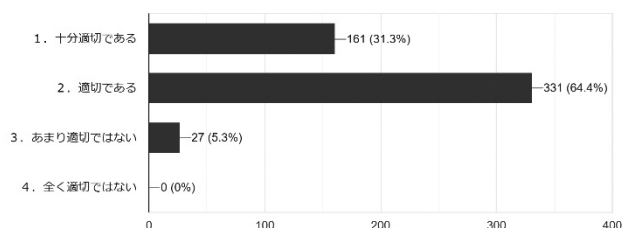
質問④ 日頃の活動内容や成果(指導方法・練習メニュー等)に満足していますか  
513件の回答



質問⑤ 「どのような子どもを育てたいのか?」「どのような指導方針なのか?」など、目標や指導方針が指導者から伝わっていますか  
508件の回答

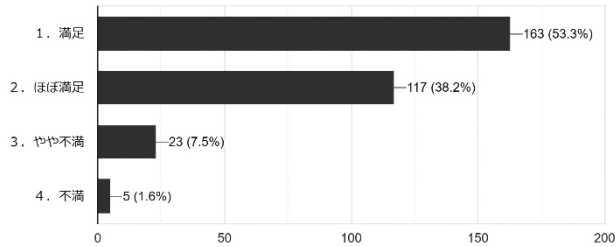


質問⑥ 新型コロナウイルス感染症に対するアカデミーの取り組みは、子ども達の安全・健康を守るために適切だと思いますか  
514件の回答

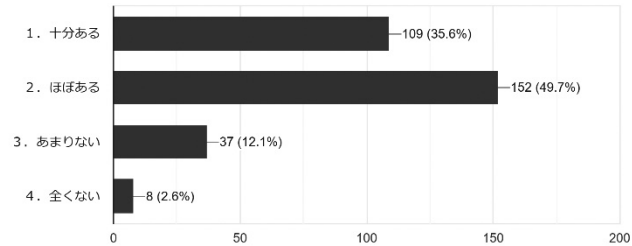


## 満足度アンケート結果(受講生)

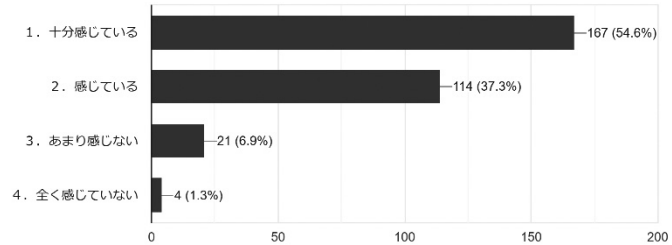
質問① アカデミーの活動について満足していますか  
306件の回答



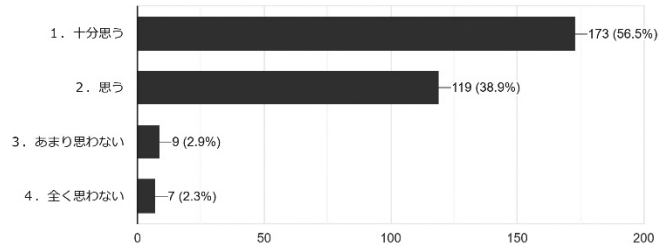
質問② アカデミーで学びたかったことに対して、達成感・満足感がありますか  
306件の回答



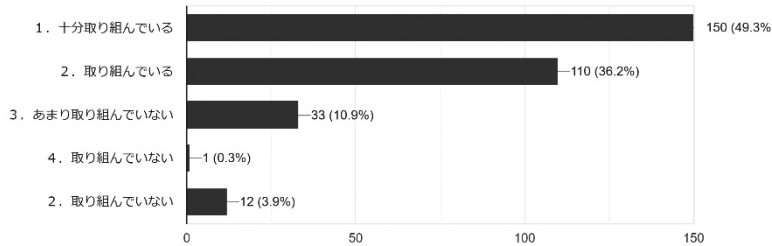
質問③ アカデミー活動が楽しいと感じて参加していますか  
306件の回答



質問④ アカデミーで学べて良かったと思いますか  
306件の回答



質問⑤ 技術の習得や体力の向上に向けて、積極的に取り組んでいますか  
304件の回答



# Panasonic Homes & Living 災害時も、ずっと暮らせる安心を

繰り返す地震から、家族を守れ  
**家は、家族を守るヒーローだ。**

[ WEB予約来場特典 ]



防災に役立つ  
**「安心BOX」プレゼント!**



万一の地震による  
**建て替え保証付き**  
※当社の責任において原状復帰します。※保証条件があります。

「ジメジメした夏もカラッと爽やか!  
 カビ対策も安心ね」

梅雨時から夏にかけて、高温多湿な日本の気候。  
 湿度が高いと、カビの発生も気になります。  
 四季を通じて快適にお過ごしいただきたいから、  
 不快な湿度を下げることで  
 不衛生なカビ対策には徹底的にこだわりました。



快適・新空調  
**Air LOHAS**



地熱活用で  
 省エネ大賞受賞!



**パナソニック ホームズ北関東株式会社は  
 おおたスポーツアカデミーを応援します!**

**パナソニック ホームズ北関東株式会社**

**両毛支店**  
 群馬県太田市小舞木町299番2

あなたの誇りを建てる。

**Panasonic Homes**